

小学校第5学年 社会 調査票

( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

**1** あきごさんは、消防しょの仕事について調べたことを資料にまとめ、みんなの前で発表しました。次の(1)から(3)の問題に答えましょう。

資料 119番のしくみ

調査時にはここに通信指令室と関係機関とのつながりの図が入る

【あきごさんたちの発表】

あきご 「119番に電話をかけると、最初にアについてなまります。」

ゆきお 「119番に電話をかけたときはイなのか、救急なのかを伝え、次に住所を伝えることが大切です。」

まさこ 「119番に電話をかけると、アからいろいろなところに運らうかいきます。ここでクイズです。火事のときに119番に電話をかけると、資料の図のようになっているところにも運らうかいくのは何のためでしょう。」

- (1) 【あきごさんたちの発表】のアとイに入る言葉を、 から選んで書きましょう。
- |    |      |       |    |
|----|------|-------|----|
| 交番 | 交通事故 | 通信指令室 | 火事 |
|    |      | ア     | イ  |
- (2) まさこさんは発表の最後に、線部のように、クイズを出しています。このクイズにどう答えればよいでしょうか。あなたの考えを、 の中に書きましょう。
- (3) あきごさんたちの発表を聞いた後、火事からくらしを守るために自分たちにも何かできることはないかをクラスで話し合い、下のアからオまでのアイディアを出し合いました。自分たちできることとして正しい内容をすべて選んで、その記号を の中に書きましょう。
- |   |                 |   |                   |
|---|-----------------|---|-------------------|
| ア | 火災予防運動に参加する     | イ | 火事をおきない標語をつくって伝える |
| ウ | 交通安全のポスターをかく    | エ | 火遊びはしない           |
| オ | 火災報知器を押しつけて点検する |   |                   |

小社一1

**2** あきごさんは、地域のごみしよりについて調べて調べました。次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

- (1) あきごさんの家には、右のAとBのごみがあります。あきごさんは、これらのごみの出し方を調べた地域のごみ置き場へ行くと、下の資料のようなかん板がありました。資料を見て考え、AとBの、それぞれのごみの正しい出し方を の中に書きましょう。
- A こわれて使えなくなったガラス食器など  
調査時にはここにこわれたガラス食器のイラストが入る
- B 古くて使えなくなったたんすなど  
調査時にはここにこわれた古いタンスのイラストが入る

資料 ごみ置き場のかん板

〇〇地域 問合せ先	分別しゅう集場所	電話	△△-△△△△
種類	出し方		
もやせないごみ	毎週	月・木曜日	に出す
もやせないごみ	毎月	第1金曜日	に出す
しげんごみ	毎週	水曜日	に出す
そごみ	①電話で市役所に連らくする ②「そごみ」と書いた紙をはる		

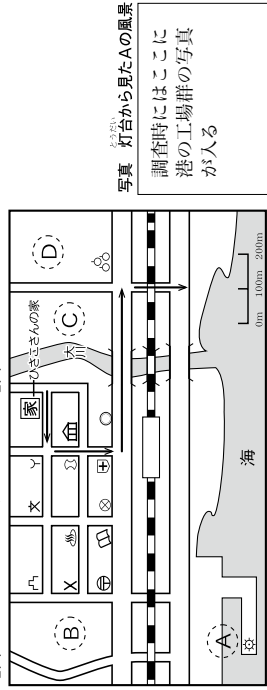
- A
- B
- (2) あきごさんは、小さく着ることができなくなった体そう着を捨てようとしていますが、ごみをへらすために、この体そう着を捨てずに、このまま体そう着として使う方法はないでしょうか。あなたの考えを、 の中に書きましょう。また、あなたの書いた考えは、3Rの「リサイクル」「リデュース」「リユース」のうち、どれにあてはまるのか、( )の中に書きましょう。
- あきごさんの体そう着  
調査時にはここに体そう着のイラストが入る

3Rのうち ( ) にあてはまる。

小社一2

3 ひさこさんは、まちの様子を調べ、地図にまとめています。下の地図や写真を見て、次の(1)から(5)の問題に答えましょう。

地図 ひさこさんがまとめているまちの地図



(1) 学校を出発して城あとを見ながら、ゆうびん局を通って図書館まで行くと、約何m歩くことになるでしょうか。下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

ア 約200m    イ 約400m    ウ 約600m    エ 約800m

(2) ひさこさんは、このまちの様子をまとめた地図中のAに地図記号を2つ書こうとしています。写真を参考に、Aの場所にもっともあてはまる地図記号を下のアからオまでの中から2つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

ア 記    イ じ    ウ ゃ    エ 戸    オ 窓    と

(3) この地図から、このまちで水田として利用されている地域はBとCのどちらかと考えられるか、記号を1つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。また、そのわけを□の中に書きましょう。

地域の記号 □    わけ □

(4) ひさこさんは、このまちの様子を地図にまとめるために、図から地図中の→の道順でたんけんし、発見したことを3まいのカードに書きました。たんけんして発見したことを書いたカードとして、正しいものを下のアからエまでの中から3つ選び、→の道順に合うようにカードをならべかえ、その記号を□の中に書きましょう。

- ア 稲藪でけが人が運びこまれていた。  
 イ いろいろな木(広葉樹)がたくさん植えてあった。  
 ウ けいほう音が鳴って、ふみきりのしゃたんきがおりて来た。  
 エ 恐竜展があり、入場者の行列ができていた。

図 → (    ) → (    ) → (    )

(5) ひさこさんは、この地図をまとめるときに北を上にするのをわすれていた。Dに方位記号を書き、正しい北の向きを表そうとしています。大川が東から西に流れていることから考え、方位記号をどの向きで書くかよいか、下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

ア 4    イ 1    ウ 4    エ 7

小社—3

4 ひろるしさんは、むかし吉田防兵衛のはたらきによって新しく作られた「吉田新田」(神奈川県横浜市中区の一部)について、資料1の①、②、③で調べ、資料2、資料3にまとめました。次の(1)と(2)の問題に答えましょう。

資料1の① 吉田新田ができる前

調査時にはここに吉田新田ができる前の絵地図が入る

資料1の② 吉田新田ができた後

調査時にはここに吉田新田ができた後の絵地図が入る

資料1の③ 吉田新田だった地域(田み)の現在の様子

調査時にはここに現在の吉田新田の航空写真が入る

資料2 吉田新田とまわりの村の様子

- ◎完成した吉田新田  
 ○広さ 約11543a (1a=100㎡)  
 ○とれるようになった米の量 約 187t (1t=1000kg)  
 ○うめ立てに使われた土  
 ・天神山の土  
 ・大丸山の土  
 ・宗徳廟の土  
 ◎吉田新田のまわりの村でとれる米の量のうつつり変わり

村名	「吉田新田」ができる前	「吉田新田」ができた後
横浜村	約23t	約45t
中村	約53t	約74t
堀ノ内村	約12t	約19t

小社—4

資料3 吉田新田の歴史

いつ	主なできごとやこの地域の様子の様子
江戸時代	現在の神奈川県横浜市中区にある大岡川と中村川にはさまれた土地は、およそ350年前までは、海だった。ここをうめ立てて、新しく水田を作ったのが吉田勘兵衛である。この新しい水田(吉田新田)ができる前は、横浜村、甲村、堀ノ内村など6つの村があった。しかし、これらの村は平地が少ないため、米があまりとれず、人々は魚などをとってくらしていた。
江戸時代	1656年 江戸の役所からのゆるしをもらい、村の協力者とともに工事を始める。
江戸時代	1657年 海水をふせぐためのいぼろが大雨によってこわされ、うめ立てた土地が流されてしまう。
江戸時代	1659年 もう一度計画を立てなおして、ふたたび工事を始める。
江戸時代	1667年 工事が終わる。
現在	「吉田新田」土地の様子 「吉田新田」ができた後 くらしの様子
現在	ひろしさん 5年生 横浜市中区の中心として、市街地となっている。近くには横浜スタジアム(プロ野球の球場)もある。

(1) ひろしさんは、資料1の①、②、③、資料2、資料3から分かることについて友だちと話し合い、下のアからオまでのカードにまとめました。下のアからオまでのカードの中で、資料1の①、②、③、資料2、資料3から言えるものを2つ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

ア 横浜村では、吉田新田ができた後、約2倍、ちかくとれるようになった。

イ 天神山と宗岡嶋の土だけが、うめ立てに使われた。

オ 現在でも吉田新田で米がたくさんとれている。

ウ 吉田新田の工事は、最初の工事を始めてから完成まで10年以上かかった。

と

(2) 資料3の「吉田新田ができた後」が空欄になっています。吉田新田ができたことによって、この地域の土地の様子がくらしの様子やどのように変わったのか、資料1の①、②、③、資料2、資料3から分かることを使って、それぞれの様子を□の中に書きましょう。

「吉田新田」  
ができた後

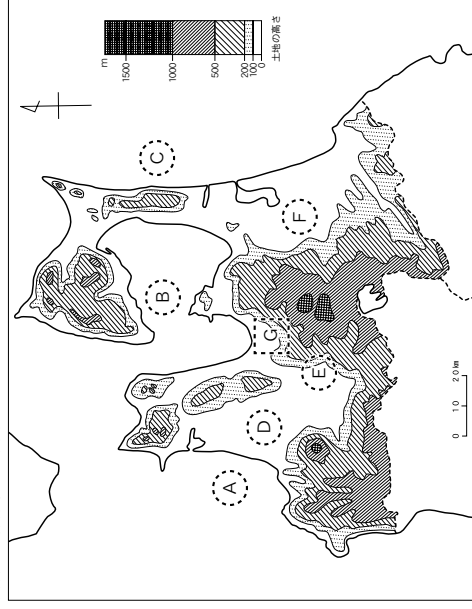
土地の様子  
くらしの様子

小社一5

5

ひさこさんは、青森県の地形や気候をいかした人々の取り組みについて調べ、まとめました。資料1、2を見て、次の(1)から(4)の問題に答えましょう。

資料1 青森県の地形図



(1) ひさこさんは、青森県でさかんな農業や漁業と地形や気候の関係を下のアからエまでのカードにまとめました。下のアからエまでのカードは、上の資料のAからFのどの場所のことを表しているのか、1つずつ選んで、その記号を□の中に書きましょう。

ア 太平洋側からの冷たいヤマセの影響を受けにくい三ノ宮やナガイモの生産がさかんです。

イ 青森県の西側にある広大な平野に水田が広がっていて、米の生産がさかんです。

ウ 2つの大きな半島に囲まれた波のおだやかな湾を利用して、はたての生産がさかんです。

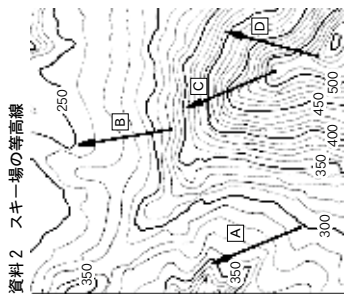
エ 水はけのよいならかなしや面を利用して、リンゴの生産がさかんです。

(2) ひさこさんは、上のアからエまでのカードの線部のいずれかの生産量を示す①と②のグラフを作りしました。下の①と②のグラフは上のアからエまでのカードのどの内容にあてはまるのか考えて、それぞれ□の中に記号を1つずつ書きましょう。

① 青森 45万トン  
長野 15万トン  
山形 15万トン  
岩手 15万トン  
その他 15万トン

② 青森 45万トン  
長野 15万トン  
山形 15万トン  
岩手 15万トン  
その他 15万トン

小社一6



資料2 スキー場の等高線

(3) 資料2は、資料1のGにあるスキー場の等高線です。ひさこさんは、資料2にAからDまでの4つのスキーのコースを→でかきこみました。スキーの初心者むけのコース (かたむき方がゆるやかなコース) はどれか、AからDまでの中から1つ選んで、その記号を□に書き、選んだわけを等高線という言葉を使って書きましょう。

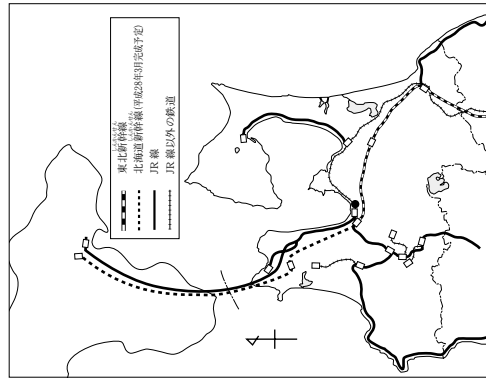
記号 □ わけ □

(4) 資料2にひさこさんがかきこんだAからDまでの4つのスキーのコースのうち、1つだけまちがいがあります。それはどのコースなのか、AからDまでの中から1つ選んで、その記号を□に書き、選んだわけを書きましょう。

記号 □ わけ □

6 ひさこさんは、青森県の交通の広がり様子を調べています。ひさこさんは、まず鉄道が広がり地図にまとめました。下の地図を見て、次の(1)から(3)の問題に答えましょう。

地図 青森県の鉄道の広がり様子



半島 □

(2) 北海道新幹線が平成28年3月に完成すると、青森県にある新幹線の停車駅は全部でいくつになるでしょう。

□

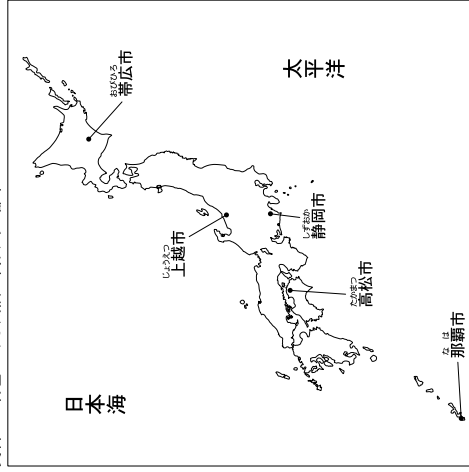
(3) 青森県の交通の広がり様子の地図を完成させるために、鉄道のほかにどのような交通の広がりを調べればよいでしょうか。あなたが考えたものを□の中に2つ書きましょう。

□

小社一7

7 ひろしさんたちは、日本の各地の気候の特色について調べました。資料1、資料2、資料3、資料4を見て、次の問題に答えましょう。

資料1 特色のある気候の代表的な都市



資料2 アの都市の気温と降水量

調査時にはここに太平洋側の気候の雨温図が入る

資料3 イの都市の気温と降水量

調査時にはここに日本海側の気候の雨温図が入る

資料4 季節風と山地・山脈の関係

夏 調査時にはここに夏の季節風のイラスト図が入る

冬 調査時にはここに冬の季節風のイラスト図が入る

アの都市名 Aに あてはまる文 ひろし	イの都市名 Bに あてはまる文 まさこ
------------------------------	------------------------------

(1) ひろしさんとまさこさんは、資料2のアの都市と資料3のイの都市の気候のちがいのうち、降水量について、下のよう説明をしています。アとイのそれぞれの都市名を資料1にある都市から選んで書きましょう。  
また、AとBにはあてはまる文を書きましょう。

説明

アの都市の気候の特色は、  
A □ です。  
これは、  
夏に太平洋からしめった風がふき、  
たくさん雨をふらせるからです。



イの都市の気候の特色は、  
夏よりも冬に降水量が多いです。  
これは、  
B □ からです。



小社一8

8 あきこさんたちは、米づくりがさかんな庄内平野について調べています。次の(1)から(3)の問題に答えましょう。

(1) あきこさんたちは、農家の人たちがかかえている問題について話し合っています。あきこさんの考えを聞いて、ゆきおさんはどんな考えを發表したと思いますか。資料1から分かることをもとにして、□にあてはまる文を書きましょう。

資料1 農業で働く人数の変化

調査時にはここに農業従事者数の変化のグラフが入る



わたしは、農業で働く人の全体の人数がへっていることが、問題だと思います。



あきこさんの考えの中でも、特に、□が問題だと思います。

(2) まさしさんは、農家の労働時間の変化について調べたり考えたりしたことを、資料2のグラフや写真A、イを友だちに見せながら伝えるために、説明メモを作っています。□の中に、労働時間の変化の様子とそのわけを書いて、説明メモを完成させましょう。

資料2 労働時間の変化 写真7 1955年ごろ

調査時にはここに労働時間の変化のグラフが入る

調査時にはここに田植え(手作業)の様子(写真)が入る

調査時にはここに田植え(機械)の様子(写真)が入る



まさしさんの説明メモ

資料2のグラフを見てください。  
① 農家の労働時間は、  
写真Aと写真イを見てください。  
② そのわけは、

(3) 「米づくりのさかんな地域」のまごめとして、クイズ大会を開くことにしました。あきこさんは、農家の仕事についての問題を作りました。ヒントカードと答えカードは次のとおりです。問題カードには、どんな文が書いてあるか考えて□の中に書きましょう(問題文の中で、「兼業農家」という言葉は使わないこと)。

問題カード

農業以外で働いている人がいる農家は、兼業農家とよびます。

ヒントカード

せんぎょうのうか 専業農家

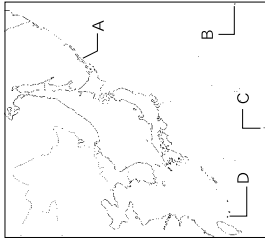
答えカード

せんぎょうのうか 専業農家

小社-9

9 下の資料1、資料2、資料3を見て、(1)から(3)の問題に答えましょう。

資料1 日本のまわりの国の様子

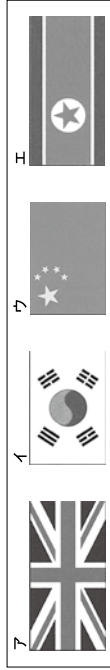


資料2 地球儀



調査時にはここに地球儀の写真が入る

資料3 国旗カード



(1) あきこさんたちは、資料1の地図にはりつける国旗カードを、資料3のように用意しましたが、使わない国旗カードもまざっています。資料3のAからEまでの中から使わない国旗を1つ選んで、その記号と国の名前を□の中に書きましょう。

記号

□

国の名前

□

(2) 資料1のAからDは、日本の国土の東西南北のはしを表しています。日本の南のはしの島の名前を□から選んで、□の中に書きましょう。

択捉島 沖ノ鳥島 与那国島 南鳥島

□

(3) あきこさんたちは資料2を見て、世界の中の日本の位置やそのまわりの様子について話し合っています。3人の会話の( )の言葉が正しい場合は○を、まちがっている場合は、正しい言葉を□の中に書きましょう。

あきこ： 日本は、(ユーラシア)大陸の東側にある国なんだね。  
ゆきお： 日本は海にかこまれていて、まわりには、太平洋、(大西洋)、オホーツク海、東シナ海があるね。  
まさし： 日本のはるか南には、日本と同じ(緯線)が通るオーストラリアがあるね。

あきこ

□

ゆきお

□

まさし

□

小社-10